

特別徴収への切替申請書

市町村使用欄

____年____月____日 提出 (宛先) 野田市長	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地 (住所)	〒 _____										特別徴収義務者 指 定 番 号			※市町村ごとに異なります
		フリガナ 名 称 (氏名)											担当者 連絡先	係		
		代表者 職氏名												氏名		
		法人番号	____ ____ ____ ____ ____ ____ ____ ____ ____ ____ ____ ____											電話	____ ____	

給与所得者	フリガナ											旧 姓			普 通 徴 収 切替希望期別	〔 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 〕期 以降を切替希望 ※普通徴収の納期限を過ぎたものは特別徴収への切替ができません。
	氏 名															
	生 年 月 日	昭 和 ・ 平 成 _____ 年 _____ 月 _____ 日										特 別 徴 収 開始予定月	月 分 (_____ 月 _____ 日納期分) から 特別徴収を開始します。			
	1月1日現在の住所	〒 _____ ※ 1月1日現在の住所と違う場合に記入してください。													届 出 理 由	1. 入社 2. その他 (_____)
	現在の住所	〒 _____										月 割 額 の 連 絡	月 _____ 日 までに通知書が必要 ※通知書が間に合わない場合のみ電話連絡します。			

【添付書類】

1. 普通徴収の納税通知書 (二重納付防止のため、残りの納付書(納期未到来分)を添付してください。)
(すでに納付済みの分は不要です。)

【注意事項】

1. 普通徴収の納期限を過ぎたものは、特別徴収への切替ができません。本人が納めるように必ずお伝えください。
(普通徴収の納期限は年4回あるため、特別徴収への切替は、2カ月程度の余裕を持っておこなってください。[市町村ごとに通知の発送期日が異なるため])
2. 65歳以上の方については、年金所得に係る税額を給与からの特別徴収に追加することはできません。
3. 用紙が足りない場合には、コピーしてお使いください。
4. 特別徴収義務者が法人でない場合は、法人番号欄を記入する必要はありません。

【提出先】 〒278—8550 野田市鶴奉7番地の1 野田市役所企画財政部課税課市民税係

※A4サイズに拡大してお使いください。